

一匹のヒトデ

潮が引いて、
その場に動けなくなっている
何百というヒトデに囲まれて、
浜辺に^{たたず}佇んでいる老人が、
一匹のヒトデをつかまえて、
海に投げ返すと、

それを見ていた人が、
「そんなことをして、何になるんだい。
たったの一匹じゃないか。」

すると、老人は、
大きな声で、こう言い返します。

「あのヒトデにしてみれば、
大切なことだったんだよ。」と。





おしまい

